

## 平成30年度組織目標(課室目標)

所属名 農政水産部 水産課

No.	目標項目	達成時期・目標値・状態
1	天然産卵の激減により減少した琵琶湖のアユ資源の着実な回復	人工河川への親魚の追加放流の効率的な実施等により、次期シーズンのアユ漁について、12月漁期の漁獲量が1トン/日を確保できるとともに、年間漁獲量を概ね平年並みに回復させる。
2	琵琶湖固有資源回復の最重点課題である南湖再生のための具体的な取組み内容の決定と、国への支援要望	関係部局における庁内協議を重ね、具体的取組み内容を決定し、国からの支援についてH30年秋の政府要望を実施する。
3	生息量が増加に転じた一方、駆除量が低迷している外来魚の効果的・効率的駆除対策の事業化	6月中旬までの駆除状況から、駆除量が多い場合は、以後の駆除を中断させないための対応を判断し、実施。 一方で、水産試験場の調査研究結果に基づき、次年度以降の外来魚駆除手法を事業化し、予算措置する。 あわせて国に対しては、必要経費補助を要請。